

(トップページ: <http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://mylibrary.maeda1.jp/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0487

(注)本稿は2019年12月2日から7日まで4回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

掲載日:2019.12.9

前田 高行

日本に肉薄する中国とトルコー世界と中東主要国の「ビジネス環境」

(世界ランクシリーズ その3 2020年版)

国連などの国際機関あるいは世界の著名な研究機関により各国の経済・社会に関するランク付け調査が行われている。これらの調査について日米中など世界の主要国及びトルコ、エジプト、イランなど中東の主要国のランクを取り上げて解説するのが「世界ランクシリーズ」である。

第3回のランキングは世界銀行が発表した「Doing Business 2020」により世界及び中東主要国のビジネス環境について比較した。

* Doing Business のホームページ:

<https://openknowledge.worldbank.org/bitstream/handle/10986/32436/9781464814402.pdf?sequence=24&isAllowed=y>

1. 「Doing Business」について

「Doing Business 2020 Comparing Business Regulation in 190 Economies」は、世界190の国あるいは地域のビジネス環境をランク付けしたものであり、当該国・地域でビジネス活動を行う場合の難易度を知る目安になる。判定は以下の10項目について順位付けを行い、それら10項目の順位の加重平均によって総合順位(Ease of Doing Business)が決められている。

- (1) Starting a Business (起業)
- (2) Dealing with Construction Permits(建設許可)
- (3) Getting Electricity (電力事情)
- (4) Registering Property(登記)
- (5) Getting Credit(信用取得)
- (6) Protecting Investors(投資家保護)
- (7) Paying Taxes(徴税)
- (8) Trading Across Borders(通関)
- (9) Enforcing Contracts(契約強制力)

(10)Resolving Insolvency(清算)

本レポートでは190か国の中から世界上位5か国に日本、ドイツ、中国、ロシア及びインドに加え、中東の主要国である UAE、トルコ、イスラエル、サウジアラビア、エジプト、イラン及びイラクの7か国について前回と今回の順位及びスコアを比較し、また上記のいくつかの国について過去5回の世界ランクの推移を比較検討する。さらに本ランク付けを構成する10項目(上記)について総合順位の近いグループごとにビジネス環境を比較することとする。

(日本は世界190か国中の29位、中東トップは UAE で世界16位！)

2. 2020年のビジネス環境世界ランク(末尾表 3-T01 参照)

2020年のビジネス環境世界ランクのトップはニュージーランドである。2位以下5位まではシンガポール、香港、デンマーク及び韓国であり、デンマーク以外はアジア・大洋州諸国である。韓国が世界5位にランクされていることは注目に値する。

主要国では米国が韓国に次いで世界6位である。ドイツ及びロシアはそれぞれ世界22位と28位であり、世界29位の日本を上回っている。また中国は世界31位で日本との差はごくわずかである。後ほど述べるように中国は近年急激にランクを上げており、ランクが停滞する日本と対照的な様相を示している。インドは中国を上回る経済成長率を誇っているが、ビジネス環境では世界63位にとどまっている。

中東の主要国を見ると中東地域でランクが最も高いのは UAE であり、同国のビジネス環境は世界16位と評価されており、日本(29位)よりかなり高い。中東で UAE に次ぐのはトルコ及びイスラエルであるが、いずれも世界30位台である。産油国のサウジアラビアは世界62位であり、インドと並んでいる。中東の大国の一角を占めるエジプト及びイランは各々114位、127位と共に100位以下にとどまっており、世界銀行の評価は低い。イラクはさらに低い世界172位である。ちなみに世界最低ランクの190位はソマリアである。

(サウジアラビアが92位から62位に大躍進！)

3. 各国の2019年と2020年のランク比較(末尾表 3-T01 参照)

2019年と2020年の世界ランクを比較すると、世界ベスト・ファイブは3位と4位の香港とデンマークの順位が入れ替わっているが、5か国の顔触れは同じである。また世界最下位も2年連続でソマリアである。

米国は前年の8位から今回は6位にアップしており、日本は39位から29位に10ランク上昇している。また中国も46位から31位にアップ、インドも77位から63位に上昇しており、アジア各国の躍進が目覚ましい。

中東では UAE が前回の11位から今回は16位に落ちているが、その他の主要国はトルコが43位→33位、イスラエル49位→35位と大きくランクを上げている。特にサウジアラビアは2019年の92位から2020年は62位と30ポイントもアップする躍進ぶりを示している。ビジョン2030を掲げ、経済改革に力を入れている同国はビジネス環境の改善に意欲的に取り組んでおり、そのことが世界銀行に評価されたようである。

エジプト、イラン、イラクの世界ランクにほとんど変化はなく、ビジネス環境の改善が停滞している

ようである。

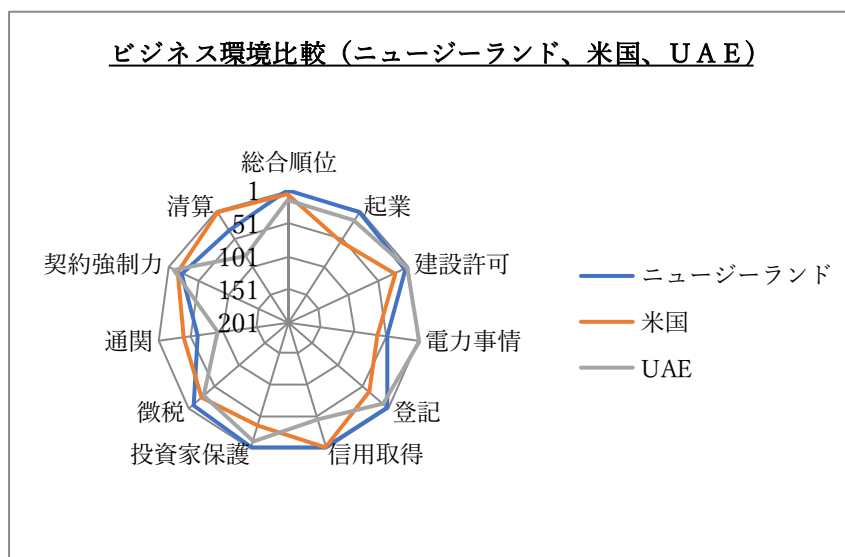
(起業の評価が低い日本！)

4. 主要国の項目別比較

冒頭に触れた通り「Doing Business 2020 Comparing Business Regulation in 190 Economies」は10の項目について国別の評価をおこなっている。

ここでは世界及び中東の主要9か国について総合ランクが最上位、上位及び中・下位の3グループに分け、レーダーチャート図で比較検討した。レーダーチャートは最も外側が世界1位であり内側の中心は201位(実際の対象国数は190カ国のため最下位は190位)である。各分野の世界順位を結ぶ輪が各国の項目別順位の状況を示している。レーダーチャートの輪が外側に広がっているほど世界での順位が高く、また輪の形が真円に近いほど各分野の世界順位が平均していることを示している。

4-1. 最上位グループ(ニュージーランド、米国、UAE)



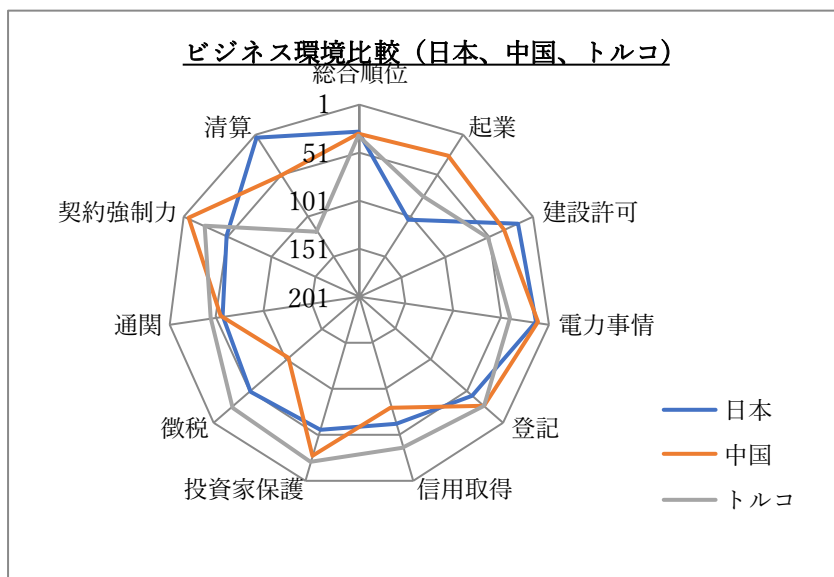
各国の総合順位はニュージーランド世界1位、米国同6位及び UAE 同16位である。ニュージーランドは(1)起業、(5)信用取得が世界1位であり、(2)建設許可、(4)登記、(6)投資家保護及び(7)徴税が世界のベストテンに入っている。これに対して米国は(5)信用取得及び(10)清算がベストテンに入り、また UAE は(3)電力事情が

世界トップであるほか、(2)建設許可及び(9)契約強制力が世界の10位内に入っている。

3か国に共通して世界ランクが低いのは(8)通関であり、それぞれ米国39位、ニュージーランド63位、UAE92位となっている。また3か国で格差が大きい項目もあり、例えば(3)電力事情は UAE が世界1位に対しニュージーランドは48位、米国は64位である。また(5)信用取得はニュージーランド、米国がそれぞれ世界1位、4位のトップクラスであるのに対して UAE は48位にとどまっている。

4-2. 上位グループ(日本、中国、トルコ)

各国の総合順位は日本29位、中国31位及びトルコ33位である。日本は(10)清算が世界3位と高く評価され、また(2)建設許可及び(3)電力事情の2項目は世界20位以内に入っている。しかしその他の項目は世界50位以下であり、特に(1)起業は世界190か国中の106位とかなり評価が低い。

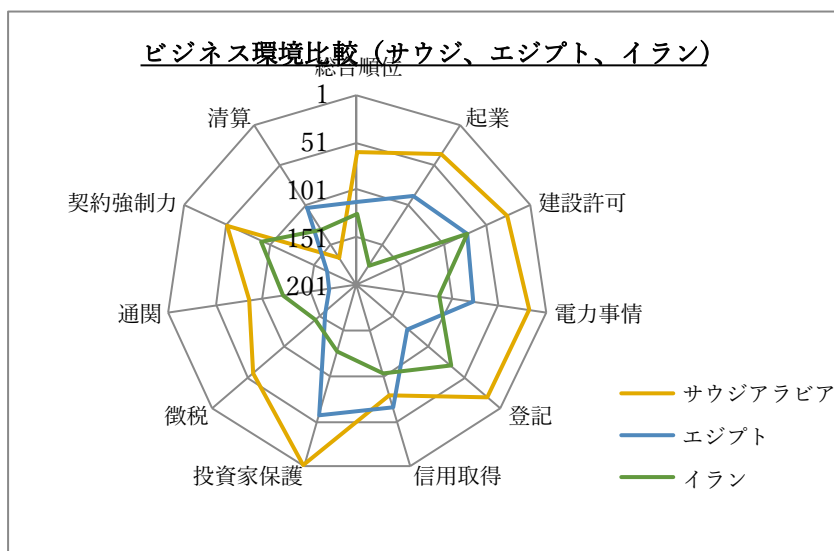


中国は(9)契約強制力と(3)電力事情がそれぞれ世界5位、12位と高く、(1)起業、(2)建設許可、(4)登記、(6)投資家保護などが世界ランク30位前後にあり、(5)信用取得(世界80位)、(7)徴税(同105位)の2項目の評価が低い。

トルコは世界トップクラスの項目はないが、(3)電力事情、(4)登記、(5)信用取得、(6)投資家保護、(7)徴

税、(8)通関、(9)契約強制力など多くの項目で20~40位でありビジネス環境としてまずまずの評価が下されている。

4-3. 中下位グループ(サウジアラビア、エジプト、イラン)



各国の総合順位はサウジアラビア62位、エジプト114位及びイラン127位である。ちなみにサウジアラビアの昨年の世界ランクは92位であり他の2か国と大差なかったが、今年の世界ランクが急上昇している。

サウジアラビアは(6)投資家保護が世界ランク3位で極めて評価が高く、また(3)電力事情及び(4)登記も世

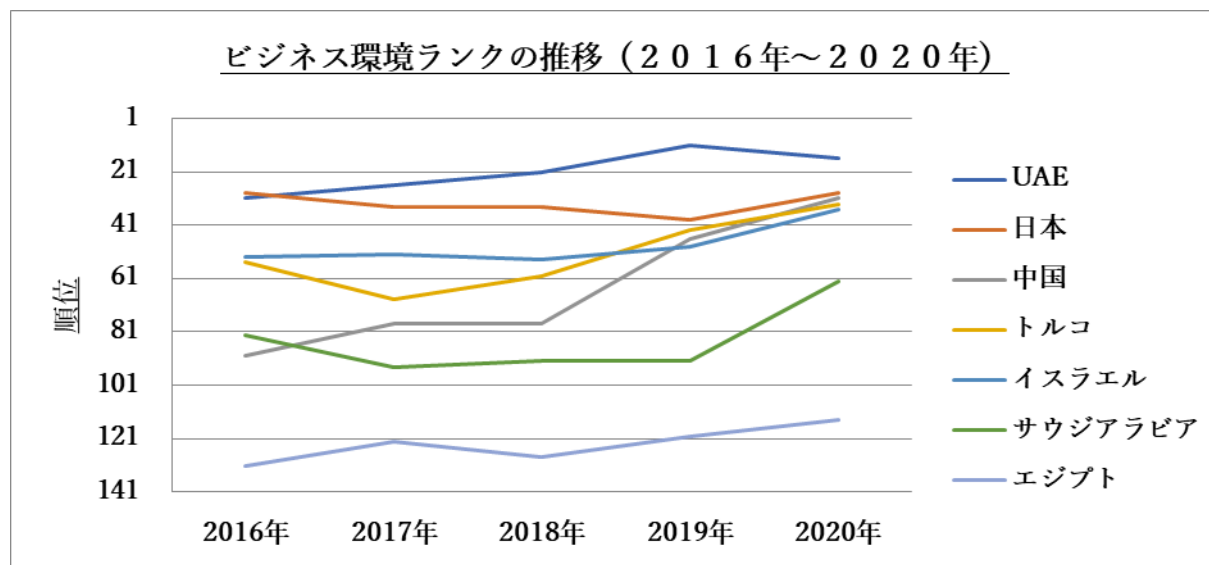
界20位以内である。一方、(5)信用取得、(8)通関は世界80位台にとどまっており、特に(10)清算は比較した3カ国の中で最も低い168位にとどまっている。

総合順位114位のエジプトは項目別では(6)投資家保護の世界57位が最高であり、100位以内は10項目中の5項目である。(8)通関は171位であり、(9)契約強制力166位、(4)登記130位など行政事務処理に関連する項目のランクが低いことが特徴である。

イランは100位以内の項目が(2)建設許可、(4)登記及び(9)契約強制力の3項目にとどまり、その他の7項目はいずれも世界ランク100位以下である。中でも(1)起業が世界190カ国中の178位と評価が極めて低い。

(5年連続して順位を上げる中国！)

5. 2016～2020年の順位の推移(末尾表 3-T02 参照)



2016年から2020年までの5年間のビジネス環境世界ランク1位は2016年がシンガポールであり、その後2017年から2020年までニュージーランドである。米国は5年間の世界順位が6～8位と安定してトップクラスを占めている。韓国は5年間を通じて世界4位または5位であり、米国をしのいでいる。

次に日本、中国及び中東5か国(UAE、トルコ、イスラエル、サウジアラビア及びエジプト)の総合評価世界順位を追ってみると、日本は2016年に世界29位であり、比較した7か国の中では最も高い評価を得ていた。しかし翌年にはUAEに追い抜かれ、世界34位にとどまり、その後も低落傾向を続け2019年には世界39位まで転落している。今回は5年前と同じ世界29位に戻っているが、その間に中国が激しく追い上げ、またトルコ、イスラエルの2か国も毎年順位を上げた結果、これら3か国は今や日本に追いつく勢いである。

2017年に日本を追い抜いた UAE はその後も毎年ランクを上げ2019年には世界11位までアップしトップ・テン入り目前であった。しかし今回はやや後退し世界16位である。

2016年に世界90位であった中国はその後、78位(‘17、18年)→46位(‘19年)→31位(‘20年)と5年間連続して順位を大きくあげ日本に追いついている。イスラエルは2016年から18年まで世界50位台にとどまっていたが、2019年には世界49位、今回は世界35位と弾みがあった感がある。

トルコは2016年の55位から翌17年には69位まで下がった。しかしその後は60位(‘18年)→43位(‘19年)→33位(‘20年)と大きく前進し、中国、イスラエルと共に日本を追いかけている。

サウジアラビアはトルコと同じように2017年に一端ランクを下げている。その後2019年まで停滞

を続けたが、今回は前年の92位から一挙に62位に大幅アップしている。本調査の目的は Business Regulation の比較であり、同国のビジネス関連の規定や手続きが昨年以降大幅に改善したと評価されたことになる。

エジプトの2016年の世界ランクは131位であった・同国はその後3年間は120位台に低迷していたが、2018年の128位を底に最近は120位('19年)→114位('20年)と連続して順位を上げている。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

世界ビジネス環境ランキング

2020年			2019年			2020/2019年	
世界 順位	国名	スコア	順位	スコア	国名	順位	スコア
1	ニュージーランド	86.8	1	86.6	ニュージーランド	-	-
2	シンガポール	86.2	2	85.2	シンガポール	-	-
3	香港	85.3	3	84.6	デンマーク	-	-
4	デンマーク	85.3	4	84.2	香港	-	-
5	韓国	84.0	5	84.1	韓国	-	-
最下位 (190位)	ソマリア	20.0	最下位 (190位)	20.0	ソマリア	-	-
6	米国	84.0	8	82.8	-	2	1.3
29	日本	78.0	39	75.7	-	10	2.3
22	ドイツ	79.7	24	78.9	-	2	0.8
31	中国	77.9	46	73.6	-	15	4.3
28	ロシア	78.2	31	77.4	-	3	0.8
63	インド	71.0	77	67.2	-	14	3.8
	(中東主要国)						
16	UAE	80.9	11	81.8	-	▲ 5	▲ 0.9
33	トルコ	76.8	43	74.3	-	10	2.5
35	イスラエル	76.7	49	73.2	-	14	3.5
62	サウジアラビア	71.6	92	63.5	-	30	8.1
114	エジプト	60.1	120	58.6	-	6	1.5
127	イラン	58.5	128	57.0	-	1	1.5
172	イラク	44.7	171	44.7	-	▲ 1	▲ 0.0

ビジネス環境世界ランクの推移

	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
世界 1 位	シンガポール	ニュージーランド	ニュージーランド	ニュージーランド	ニュージーランド
日本	29	34	34	39	29
米国	7	8	6	8	6
中国	90	78	78	46	31
ドイツ	15	17	20	24	22
韓国	4	5	4	5	5
ロシア	51	40	35	31	28
インド	130	130	100	77	63
世界最下位	エリトリア	ソマリア	ソマリア	ソマリア	ソマリア
(中東主要国)					
イスラエル	53	52	54	49	35
UAE	31	26	21	11	16
サウジアラビア	82	94	92	92	62
トルコ	55	69	60	43	33
イラン	118	120	124	128	127
エジプト	131	122	128	120	114
調査対象国数	189	190	190	190	190